



R I. 第2620地区 静岡第2分区  
三島西ロータリークラブ

# 週報

第2032号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F  
TEL(055)976-6351 FAX976-6352  
例会場 静岡県三島市梅名393-1 ブケ東海三島  
TEL(055)984-0120  
会長 鈴木 郁夫 幹事 前田 房江



広重版画より 三島 朝霧

## 第2095回例会

2015.11.19 曇

### 司会

平出利之君

### ロータリーソング

「日も風も星も」  
指揮 登崎久夫君

### 会長挨拶

会長 鈴木郁夫君

かなり前になりますが日経新聞に、日本独自に発達したいいわゆるガラケー(ガラパゴス携帯、従来型携帯電話)の生産が2017年で終了するという記事がのっていました。私も2年前にガラケーからスマートフォン(スマホ)に乗り換えましたが、携帯は電話しか使わなかった私がなぜスマホに乗り換えたかといいますと、今乗っている車のリアルタイムのナビ情報を得るためにスマホの利用が必要だから、という理由でした。ただそれ以来、スマホはいろいろな機能を持つアプリ、ソフトをあとから足すことができるので、いろいろなことを試してみたいということもあって、当初の目的以上にいろいろ利用することになりました。どんなことに使っているかという

- ・電話、メール3種類(Eメール,Gメール,SMS)
- ・インターネット閲覧:ニュース、天気予報などありとあらゆる情報収集
- ・電子マネー EDY:スマホをかざすだけで支払いができます。コンビニの買い物はこれで済ませます。
- 一番便利なのはクラウドサービスです。自分の使っているすべての端末、パソコン、スマートフォン、I-PADからインターネットを介してデータを利用でき、同じ情報を見ることができます。例えば、グーグルカレンダーはスケジュール管理、グーグルキープはメモ帳、カムスキャナーで写真を撮って何でも記録。グーグルドライブはファイルの保存に最適。文章、音声、画像、動画などのファイルを保存してどの端末からも同じ情報を利用することができます。
- ・エバーノート: なんでも記録できる万能メモ用紙みたいなもの。何でもここへ飛ばして記録します。インターネットのサイトの場面、場所を記録したり、増え続ける紙の書類をスキャナーでPDFファイルに変換して保存したり、本や雑誌をデジタル化して電子書籍を作って保存したりもできます。また日経電子版の保

存したい記事も選んですぐにエバーノートに送信できます。これもどこの端末からも利用できます。

こんななくても生きていけるよと言われそうですが、あれば便利なが多いので手放せません。きょうは私のスマートフォン、PCの利用方法の一部を紹介させていただきました。

### “こんにちは、ようこそ”

ゲスト 竹村淳一郎君  
(栗原君のゲスト・伊豆中央RC)

### 出席報告

|     | 出席総数  | 出席率    | メ<br>ー<br>ク<br>ッ<br>プ | 修<br>出<br>席<br>率 |
|-----|-------|--------|-----------------------|------------------|
| 前々回 | 39/44 | 88.64% | 42/44                 | 95.45%           |
| 今回  | 38/46 | 82.61% | 会員総数                  | 49名              |

欠席者 遠藤(正)君、窪田君、鈴木(正)君、諏訪部(照)君、千葉君、長田君、藤江君、山口君

### 幹事報告

- ① 苗栗中学生受入のスケジュール打ち合わせを11月26日例会終了後に行いますので、会長幹事と国際奉仕委員会の方はお願いします。
- ② 12月3日例会終了後、苗栗45周年に参加の方に旅行者が来て説明会を致しますので、お集まり下さい。
- ③ 新会員の 大石裕之君の所属は親睦委員会をお願いします。
- ④ 野口ガバナーより5月のソウル国際大会へ会員が30~50人のクラブは3名の出席をお願いしたいとメールが入っておりましたので出席できる方は是非参加お願いします。申し込みは12月1日までです。

2015~2016年度  
国際ロータリー会長  
K.R.ラビンドラン

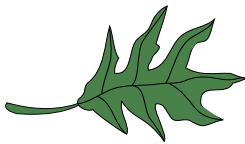
世界へのプレゼントになろう

## おめでとう

会員誕生日 佐々木君  
奥様誕生日 室伏君、川真田君、柴崎君  
結婚記念日 登崎君、諏訪部(敏)君、  
西本君、関本(文)君

## スマイルボックス

◆Gテーブル、11月3日、Gテーブルのテーブル会を地中海にて行いました。ワインの話でたいへん盛り上がりました。



## 表彰

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



関本照文君

## 卓話

### セブンイレブンのほなし

竹村淳一郎さん

長男であったことで、父が開業した酒店を引き継ぐため、脱サラをし、酒店に入りました。しかし、時代は、旧来の酒屋では、事業が継続できないと考え、34年前セブンイレブンと契約しました。

セブンイレブンの発祥の地は、アメリカのテキサス州オーククリフで、アメリカ南部の氷店からはじまりました。1927年にセブンイレブンの前身であるサウスランド・アイス社はサービス向上のため週7日/16時間営業を始め、さらにパンや牛乳などもおこなうようになった。1946年に現在の名称を用いるようになる。1973年(昭和48年)、日本のイトーヨーカ堂がライセンス契約を受け、1980年代になってアメリカセブンイレブンは経営不振に陥り、1991年(平成3年)に経営破たんしたことでイトーヨーカ堂に買収された。現在、株式会社セブン&アイホールディングスの子会社、株式会社セブンイレブン・ジャパンとして展開されている。2015年7月末時点で全国17,886店舗展開し、売上高4兆0082億6千1百万円業績である。

セブンイレブンは次の7つの基本システムで運営されている。

- 1、フランチャイズ・システム
- 2、荒利分配方式とセブンイレブン・チャージ
- 3、オープンアカウントシステム
- 4、共同配送
- 5、単品管理
- 6、ドミナント出店
- 7、アウトソーシング

鈴木敏文会長の経営語録「過去の経験ほど恐ろしいものはない。」私は経験の恐ろしさについて、ことあるごとに警告してきた。それは、世の中の変化に対応していくためには、常にお客様の視点に立ってものを見続けられるかである。言葉を換えれば、過去の経験や主観を排除し、白紙の状態で見続けられるかどうか重要だからである。ところが人間は、どうしても自分の経験にとらわれてしまう。これは経験を長く積んだ人に限ったことではなく、入社して数か月しか経験を積んでいない若い社員であっても、社内の旧来の体制の中で仕事をしていけば、それは経験で仕事をしているのと同じことになってしまうのである。常に過去の経験を打破する戦いを続けていかなければ、我々は成長していくことはできないのである。と言っています。

私は、鈴木会長のカリスマ性によって大企業となりましたが、反動で大企業病に侵されてしまわないか危惧しています。

(週報担当:遠藤真道)